

令和7年 第2回 こども未来プロジェクト～Season 3～

【開催日時】令和7年4月25日(金)15:45～16:30 オンラインにて

【生徒参加者】保土ケ谷中学生徒 4名

【スタッフ他参加者】ファシリテーター

副校長・教諭

こども家庭支援課学校連携担当職員3名

【本日の流れ】

1 自己紹介

2 本日の話合いのめあてと前回までの内容の確認

<本日のめあて:第1回の話合いを受けて、令和7年に実践することを具体化する>

<前回までの内容>

○区の魅力 学校の魅力を集約し、リーフレット作成

- ・リーフレットをいつ、どこに掲示するかを検討→魅力をストックし 100周年に
- ・写真募集し、区の祭りで発表する

○マスコットキャラクターの活用

- ・キャラクターの像を立てるには、高額
  - 像を何のために立ててどうするのかが決まらなると出資してもらうことは難しい
- ・キャラクターをシャープペンや T シャツに使うことについては、大人の100周年実行委員会に出していけば可能
- ・キャラクターの絵描き歌→誰がどのように広めるか
- ・一番可能性がありそうなのは、マンホール
  - 係長が相談に乗ってくれるが、どこにどのようになどの説明や活用案を立てる必要あり
- ・保土ケ谷中でカフェをやっているが、常設は難しい。
- ・中学生が開催するお祭りを単発で実施は難しい。保土ケ谷区がやっているお祭りや花フェスタで一つのブースを運営する形なら可能
- ・ジャガイモが保土ケ谷区では有名なので、そこでお祭り向けに何か開発をお店とコラボしてメニューを作る 商品を作って販売するのはできそう

◎可能性があるもの 実現には少し難しいものを整理していく必要がある

3 話合い

保土ケ谷中学生徒より

- キャラクターが決まったのでどんなグッズにするかをもう少し話したい。
- 小中学校でよく使う黒板消し。それにキャラクターを付ける。ステッカーを作ってはるのもいい。

- 学校のろうかや階段等に、キャラクターや 100 周年コーナーを作る。
- まちの中なら、商店街の旗にキャラクターを入れる。
- 警察の方のエンブレムにキャラクターを使う
- 見守り隊の人に、キャラクターのワッペンかキーホルダーを選んで身に付けてもらう
- キャラクター缶バッジを作る
- キャラクター付きのトートバックやナップサック（体操着袋や給食袋に使えそう）を作る
- ワークショップができるなら、缶バッジを自分たちで作ったり、小さい子と一緒に作ったりしたい。
- キャラクターグッズは未来プロジェクトメンバーとして、自分たちも欲しい
- ワークショップでは、キャラクター入りのおそろいの T シャツを着たい

◎キャラクターの使い方をそれぞれが工夫することができそう → 100 周年の大人の会議に提案していくこともできる。

◎100周年実行委員会に提出する「提案書タイトル」をこのプロジェクトで考えたい。

→ネーミング案「ハッピーバースデー ほどがや」（保土ヶ谷中）

◎受験期に入る前にワークショップが開けるよう、またキャラクターのグッズ化が実現できるよう、区と学校とも相談しながら進める

#### 4 話し合い内容の確認

◎カフェプランはワークショッププランに移行

◎第 3 回未来プロジェクトで、実行したいこと（ワークショップで缶バッジ作成）を保土ヶ谷中から提案してもらう

◎第 3 回は、夏休み前に実施の方向で計画する

#### 【参加生徒の感想（アンケートより）】

- ・有意義な時間だった
- ・実現するのが楽しみで、今日の内容は、わくわく度4 期待度4

担当：保土ヶ谷区こども家庭支援課学校連携・こども担当